

＼ みんなで制作しました! /



あらかき ぜんた しろま りあ いさ まな しきな こうた
新垣 善太 城間 理杏 伊佐 麻那 識名 孝太

〔制作プロジェクトメンバー〕

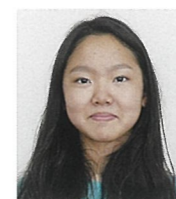
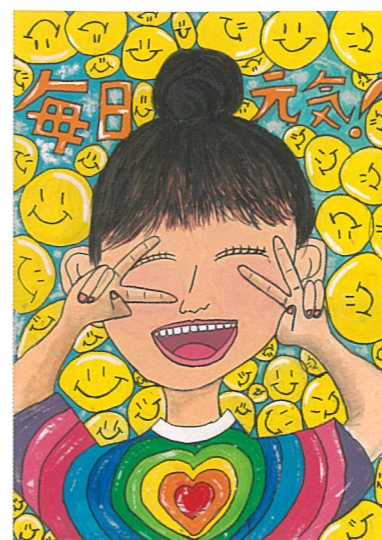


たば ゆあ
田場 優亜
 (大道小学校6年)

この絵は、夏休みを元気に過ごしてほしいという思いで描きました。みんなが元気に過ごすためには健康な生活習慣をみだすことなく過ごす必要があります。そのためには、早ね、早起き、朝ごはんをしっかりすることで元気になって毎日楽しく過ごすことができます。夏休みが終わって学校が始まって、元気な姿で友達と会いたいという気持ちが伝わると良いと思います。

この絵の工夫した所は、光とかけを再現してリアルに見せられるようにしました。光の当たり具合を実際にためして調整し、何度も挑戦しました。また、絵の具にある色をそのまま使わず、色を混ぜ合わせながらぬっていきました。

この絵を見て、みんなが夏休みを元気に楽しく過ごせてもらえたらうれしいです。



とぐち ゆい
渡久地 結衣
 (大道小学校6年)

この絵は、毎日元気に夏休みを過ごそう!という意味で描きました。このことを伝えるために、背景や服の模様、顔のひょうじょうを一番こだわりました。そして元気!ということが一番に伝えたいのでポーズもかわいらしくかきました。

私は、自分のポスターを見ると、少し笑顔になるので、夏休みもポスターのように笑顔で元気に過ごせたらいいなと思います!



こいで さゆき
小出 桜雪
 (大道小学校6年)

わたしは交通安全のきまりをまもろうと思いつつかきました。工夫したところは、かみの毛です。かみの毛1本、1本をかいたところ。むずかしかったところは足です。動いているようにかきたかったのでむずかしかったです。

この絵をかこうと思ったきっかけは交通事故がへつほしいからこの絵をかこうと思いました。この絵をかいて交通安全をあらためてみなおし、きまりをまもっていきたいです。



かでかる みなみ
嘉手刈 南
 (大道小学校6年)

私がなぜこの絵にしたかという、たびたびニュースで誹謗中傷で亡くなっている方や後先のことを考えずに簡単に顔出しをしている人を見て心が苦しくなってしまうため、どっちの立場でも考えられるようにこの絵にしました。

工夫した所は、スマホのうしろに、にっこりマークなどを書いたことで不気味、恐怖感が味わえていいと思います、かいたところ。

ひびの部分は、心のひびで悪口をかくことで、心のひびがはいると表しました。



やまだ かほ
山田 果歩
(大道小学校6年)

この絵は、暗い夜におそくまで一人である女の子をえがいたものです。私は、ニュースでゆうかいされゆくえ不明になった人を見たとき、「もうおきてほしくないな、自分も気をつけたい」と思いこの絵をかきました。

工夫したところは、夜おそく一人で歩くことの危険さを伝えるために、黒や紫色でグラデーションをつけました。

この夏休み、帰る時間を守り、安全で楽しくすごしたいです。

中学生の部



ひが にいな
比嘉 仁菜
(大道小学校6年)

私がこのポスターで伝えたいことは、絵にもあるようにどんなときでも安全を確認することです。

例えば、横断歩道をわたるときや、不審者、スマホ依存などの例が挙げられます。

なぜ、このポスターの背景をお花にしたかというと、明るく、楽しい生活を送ってほしいなと思ったからです。



しまぶくろ りりあ
島袋 凛々愛
(大道小学校6年)

私がこのポスターで伝えたい事は、スマホの使い過ぎに気をつけてほしいという事です。

このことを伝えるために、かいづつにつかまっている女の子をかいて、スマホをつかひすぎると、この女の子みたいにこわい目にあうよという目的でかきました。



すどう しおり
須藤 汐里
(豊崎中学校3年)

おやた にこ
親田 虹胡
(豊崎中学校3年)

このポスターは、「葛藤」をテーマに、道はずれようとしている友人と、それを心配し、止めたいけど止められないという「葛藤」を抱いた学生を表現しました。

大切なのは、自分が非行を行わないというだけでなく、友人や仲間に対して傍観者にならず、それを止める勇気を持つことだと思います。